



はるにれ

海老名市立有馬小学校 学校だより
平成30年1月31日号

校長 村松 かおり

雪に喜ぶ子どもたち

1/22(月)、予報より早いタイミングで降り始めた雪は下校時には本降りになり、一晩で銀世界を作り上げました。1時間遅れの登校となった翌23日、子どもたちの顔はやる気満々。雪合戦、雪だるま作りに歓声を上げ、昼休みには校庭に白い所がほぼなくなる程でした。日陰に残った手つかずの雪を見つけて「わぁ、まだいっぱいあるー」と喜ぶ声を聞き、思わぬ積雪に憂鬱な気持ちばかりだった我が身を反省しました。久しぶりに降り積もった雪は、子どもたちにとっては自然の大きな贈り物。寒さにひるまず丸ごと楽しむ様子にたくましさを感じ、心強く思いました。

通学路の安全確保が心配でしたが、早朝から地域の皆様がそれぞれご自宅の周りを除雪して下さったことや有馬中の先生方の作業にも助けられ、登校中の怪我や事故は避けられました。お心遣い下さった皆様、本当にありがとうございました。



日本の伝統にふれる機会あれこれ

★3学期早々書き初め大会が開かれ、直しが効かない緊張感の中、学年それぞれに思いを込めた作品を仕上げました。紙の大きさに負けない堂々たる文字が並んだ書き初め展には、学校1日開放日と併せてたくさんの方に足を運んでいただきました。書き初めの由来とともに、筆が日常の筆記用具だった時代に思いを広げてくれるといいなと思います。

★長寿会の皆様とふれあいながら、1/25(木)に1年が生活科で昔遊び体験をしました。お手玉・福笑い・おはじき・独楽回し・けん玉・羽根つき・めんこ・竹馬・竹とんぼ。どれも長年楽しまれてきた伝統的な遊びです。「むずかしいよ」と言いつつコツを教わり、回数を重ねて楽しむことができました。

★1/19(金)には5名の講師の方の指導の下、6年生が和楽器(尺八と琴)体験をしました。リコーダーと違って息を吹き込んででもなかなか音が出せない尺八に苦労し、琴では「さくら」をつま弾きました。



2月の行事予定



理科クラブ



空気砲で大盛り上がり!

- 5日(月) 朝会
- 6日(火) PTA 学級委員会
- 7日(水) クラブ活動
- 9日(金) ひびきあう教育研究発表会
短縮日課4校時(清掃あり)※
- 13日(月) PTA 新地区常任委員予定者会
- 14日(火) 1・2年授業参観・懇談会
ありまっ子応援団運営委員会
- 15日(木) 登校班班長・副班長会議 なわとび運動終了
- 16日(金) 5・6年授業参観・懇談会
ひまわり級合同お別れ会
- 19日(月) 児童朝会(運動委員会)
3・4年ひまわり級授業参観・懇談会
3年携帯スマホ安全教室
- 20日(火) ミニアリマンピック(低学年・ひまわり級)
6年卒業式練習開始
- 21日(水) ダンスクラブ発表 委員会活動
- 22日(木) 代表委員会
- 23日(金) 1年相模みのり幼稚園との交流会(生活科)
- 26日(月) 小中連携授業参観(1年5校時あり)
- 27日(火) 卒業式合同練習(4~6年)
ミニアリマンピック(高学年)

※ 授業公開のため2-2 3-1 6-2は5校時あり

★学校訪問相談(木曜日) 1日・8日・22日

☆朝の読み聞かせ(1~3年) 21日・28日



積み重ねが「当たり前」に・・・

なわとび運動のまっただ中なので、業間や昼休みには縄を持って校庭に向かう児童が多いです。ぎこちなく縄を回し1回びゅんと跳ぶのにも苦労している1年生。技に挑戦し引っかけは悔しそうな上級生。まとまって大縄をしている学級もありますが、そうそう長くは続きません。でも、皆それぞれに頑張っています。

昨年度まで勤めていた中学校では、部活動のトレーニングで何分間も連続して跳ぶ様子を目にし、体育祭では何十回と大縄を飛び続ける子どもたちに声援を送っていました。小学校6年間で少しずつ「縄を跳ぶ」ことに慣れ親しんだ先に、当たり前と思っていたあの姿があったのだなと改めて気づかされました。ここにも小さな「学びのつながり」があるのだと思います。